

“車両軽量化のためのダイカストの品質及び生産性向上技術 研究部会”の委員公募

(社)日本鑄造工学会 研究委員長 平塚 貞人

1988年にダイカスト研究部会が開設され、ダイカストに関する生産技術や不良対策技術などについての情報交換や討議がなされてきました。近年、世界的にEV化(HEV, BEV, FCEV等)が加速するなかで、ダイカスト技術開発の対象は、エンジン・パワートレイン系部品から、サスペンションメンバーやストラットハウジングなどの車体構造部品、パワーコントロールユニット関連部品、モーターハウジングやバッテリーケース関係にシフトしつつあります。今後、生産量が確実に増加することが見込まれる中、これらの部品群に要求される機械的特性とリサイクル性等を満たすための適切な合金組成や、その合金を必要かつ十分な品質で鑄造(ダイカスト)するためのソフト・ハード両面における技術について研究開発のニーズが高まっています。

そこで、当研究部会では、EVを中心とした車両の軽量化のためのダイカスト部品の品質に関する課題及び生産性に関する課題について解決すべく取り組みたいと考えています。

数多くの方に参加していただきたく、よろしくお願いいたします。

- ・ 研究活動期間：2023年4月から3年間
- ・ 委員会回数：4回/年
- ・ 構成委員数：約50名
- ・ 部会長：吉田 誠(早稲田大学)
- ・ 年会費：30,000円

参加を希望される方は、下記の申込書に記入の上、幹事の古田宛(リョービ(株))まで2023年6月10日までにお申し込みください。なお、部会委員はその運営上、経費の一部負担、部会での共同実験及び研究報告などの義務を負っていただくことになります。また、委員の構成数には制限がありますので、あらかじめご承知おきください。原則として委員は1社1委員で、日本鑄造工学会の正会員に限らせていただきます。また、基本的には途中からの研究部会参加はできませんので、ご承知おき下さい。

リョービ(株)ダイカスト本部 研究開発部 古田 昌伸 宛て E-mail: m-furuta@ryobi-group.co.jp

車両軽量化のためのダイカストの品質及び生産性向上技術研究部会 参加申込書

氏 名	
勤 務 先	
所 属・役 職	
住 所	〒
連 絡 先	TEL : FAX : E-mail :